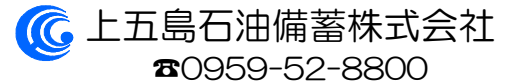


上五島国家石油備蓄基地に入構するみなさんへ



はじめに

上五島国家石油備蓄基地は、大量の原油（危険物）を貯蔵する国の重要施設です。このため、入構にあたっては厳格なルールが定められております。

このリーフレットは、基地の保安防災と入構者の安全を確保するために、基地へ入構する方々にあらかじめ確認・準備していただく事項をまとめたものです。

各項目をよく確認し、入構前にセルフチェック（口にし点）をお願いします。不明な点がありましたら来訪依頼した当社担当者（以下、担当者）へ確認して下さい。

1. 駐車場・浮棧橋での注意事項

- 車で来られる方は、相河駐車場の浮棧橋近くの『商用エリア』をご利用下さい。
ただし、同スペースを出勤者の乗船待機場所としておりますので、8：00以降の利用となります。（場所については裏面を参照）。
- 入出庫の際は、指定された出入口から入場・出場して下さい。
- 駐車後は車両下部の地面を確認し、燃料油やオイル等の漏れがないことを確認して下さい。
- 相河駐車場、浮棧橋では、喫煙・飲食は行わないで下さい。（車内は可能です）
- 吸い殻、ゴミの投棄は行わないでください。（ゴミ、吸い殻は全てお持ち帰りください。）
- 乗船者の出社・退社時間帯は、ポンツーン上の待機列（線）表示以上に並ばず、岸壁で待機して下さい。このとき、連絡橋上で待機しないで下さい。着棧時のショックや波により動揺することがあります。
- 通船を待つ間は、海中転落防止のため護岸からむやみに海を覗き込まないで下さい。また、浮棧橋では黄色い線から外側に立ち入らないで下さい。

2. 通船に乗船する際の注意事項

- 通船に乗船するためには事前の入構手続きが必要です。入構前日までに担当者へ所属、氏名、を連絡し、乗船する便を確認して下さい。
- 通船は事前に連絡した便（又は当社が指定した便）以外は乗船できません。駆け込み乗船は危険です。時間に余裕を持ってお越し下さい。（遅れる場合は、担当者に連絡して下さい。）
- 酒気帯び、酒酔い状態の方は乗船できません。
- 鞆やバッグ等の手回り品は、30cm角または5kg未滿まで持ち込み可能です。ただし、日用品（パソコン、着替え、弁当、文房具、他）に限ります。その他の物品持ち込みは、事前に届出が必要です。詳しくは担当者へ確認して下さい。
- 危険物の持ち込みは禁止です。（別途、届出が必要です。）
- 持ち込む必要のない携行品（スーツケースや旅行鞆等）は、相河通船待合所の無料コインロッカー（コインリターン式 100円硬貨）に預けて下さい。開放後、硬貨の取り忘れ注意。
- 通船は不意に揺れることがあります。草履やサンダル、足の指が出たものや かかとのない（又は踏み潰した）履物、ヒールの高い履物等、体勢を維持できない恐れのある履物での乗船はできません。
- 通勤も業務中と位置づけ、短パン等ラフすぎる服装での来所はご遠慮ください。
- 航行中の事故防止のため、通船の出航後は、基地に到着し船内放送で指示があるまで着席して下さい。航行中に具合が悪くなった場合は、船員に声をかけて下さい。

※通船には、トイレを備え付けてあります。

定期通船乗船時における手回り品の持ち込みについて

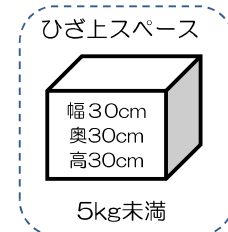
通船乗船時には個人の通勤バックを初めとする手回り品を持ち込むことが可能ですが、以下の制限がありますので内容確認のうえ、ルールを守ってご乗船いただきますようお願いいたします。

記

1. 手回り品とは

30cm角または、5kg未満のもの

- 入構者の所有物（通勤バック、飲食物（弁当バックを含む）やそのごみ、着替え、個人用保護具・手提げバックに収まる携帯工具類、パソコンバック等）
- ※膝上に収まる範囲とします。



以下の手回り品以外は、必ず物品持込・持出要求票を事前に提出すること。

- 手回り品（通勤バッグ、弁当、着替え、パソコン等）
- 通船警備員が相河厚生棟⇄通船⇄折島管理棟を運搬する郵便物、宅配物、小荷物
- 食堂等に係る業務の受託者が基地内で回収した一般廃棄物
- 協力会社が持ち帰り弁当店に注文した弁当
- クリーニング業者が搬出入する着用済み作業着、洗濯済作業着
- 商用者が通船を利用して手荷物の範囲で搬入する購入品
（例：文房具、コピー用紙）又は搬出する回収品（例：コピー機のトナー）

注）通船警備員の判断で、数量及び通船の混み具合等の状況において拒否させていただきます。

注）通船警備員の判断で、持込品・持出品を検査することがあります。

2. 手回り品以外の荷物の扱いについて

船 船	重 量	危険物	依 頼
いぶき・さざね	20kg未満	潜水用空気ポンペのみ	前日16:00までに
たかのし	40kg未満	ポンペ等、各種危険物 ※運搬可能な製品に限る	2日前16:00までに

注）どちらも、客室外の保管スペースに保管致します。スペースが限られていますので、物量の量によっては、拒否する場合があります。

注）危険物のについては、運搬可・不可判断が難しいときは、前広にご相談ください。

3. 出退社時間帯のルールについて

主に皆さんにご乗船いただく出退社時間帯（下記黒塗り時間帯）は以下のルールとなる。

- ①30cm角または、5kg未満（ひざ上のスペース）の手回り品
- ②上記スペース内に入れば個数制限は無し
- ③手回り品（弁当、着替え、パソコン等）以外の持ち込みは、物品持込・持出要求票の提出が必要。

出退社時間帯の区分

相河発	出社時間帯	通常時		
折島発	通常時		退社時間帯	通常時
	7:20	8:00	16:50 17:30	19:45

4. その他のルール

- ①危険物は持ち込み不可。
- ②両手がふさがった状態での通船乗り降りは不可。
片手で持てない荷物は船員か他の人に受け渡しを手伝ってもらう。
- ③手回り品（30cm角または、5kg未満）を制限個数を越えて運搬したい場合は、数量及び通船の混み具合等の状況を考慮し、事前に相談のうえ、物品持込・持出要求票で許可を得て持ち込むこと。
- ④傘は傘立てに入れることを条件に手回り品の個数から除外する。

不明な点は、必ず事前に担当者へお問い合わせいただき必要な対応の確認をお願いします。

持ち込み不可の荷物を持参された場合は定刻通りの通船運航の妨げとなります。ルールを外れている場合は乗船拒否となりますので、事前に上記内容確認のうえスムーズな通船運航へご協力をお願いいたします。

以 上